

国際ロータリー 第2500地区 第4分区
遠軽ロータリークラブ
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3043回例会記録
 日時: 2022年 9月29日(木)12:30~
 会場: ホテルサンシャイン2F
 司会: 石井 朋子 SAA②
 ★開 会 点 鐘: 高井 一博 会長
 ★国 歌: -
 ★Rソング: それでこそロータリー
 ★四つのテスト: -



2022~2023
Weekly Report No.12
本日のプログラム
 10月 職業奉仕賞・
 6日(木) 職場訪問例会について
 12:30~ 職業奉仕委員会
 10月 夜間例会
 13日(木) 遠軽青年会議所
 18:00~ との交流会
次回のプログラム

久木 佐知子 RID2500 ガバナー スローガン: ともに紡ごう! ロータリーの未来へ
高井一博 遠軽RC会長 スローガン: 奉仕しよう 現在(いま)そしてあすにむけて

会長報告 高井 一博 会長①

本日は青少年奉仕委員会担当による井上会員による卓話です。よろしくお願いたします。

さて、日ハム札幌ドームでの最後となるゲームが昨夜行われました。試合は負けましたが皆さんご存知のように、2004年に札幌ドームを本拠地球場として新たに北海道日本ハムファイターズが移転誕生しました。

それまでは、東京ドームを日本ハムファイターズの名称のもと、読売巨人軍と本拠地球場を共用していました。その共用時代に活躍した選手は「巨人戦と比べて、当時の日ハム戦の観客数の違いに呆れていた」といいます。

集客増を狙った本拠地移転とも言われ、一方旧本拠地の関東地域の日ハムファンのために年間数試合を引き続き東京ドームで主催試合として行うという約束は、今も守られているといえます。

1962年、前身である東映時代に日本一を達成した後は暫く冠がないものの、北海道移転後は数々の記録が生まれています。2006年は25年ぶりのリーグ優勝と日本一、当時のヒルマン監督の「シンジラレナイ: 北海道の皆さんは世界で一番デス!」このフレーズは、その年の流行語大賞のトップテンに入っています。札幌ではリーグ優勝5回、日本一を2回達成し、2016年の札幌駅前通りでの日本一パレードは私も実際に見れて感動しました。

観客と選手が一体となった象徴として、稲葉選手の打席時に起きる稲葉ジャンプの時は相手ピッチャーマウンドまで振動が伝わったといえます。

2005年ドラフトルーキーとして、プロ初登板初先発において初勝利を達成したダルビッシュ有選手、2013年開幕戦に高卒新人野手として、54年ぶりスタメン出場してドームデビューの大谷選手の飛躍的な活躍と、投手としての球速165キロマークとその後の二人の大リーグ入り、2019年の中田選手による史上初開幕戦延長サヨナラ満塁弾等々感動をたくさん貰いました。

今季は既に残念な順位が決定していますが、来春3月30日、BIGBOSS改め新庄剛志監督の元、新たな本拠地エスコンフィールド北海道の開幕を左腕加藤投手が務めます。監督以上にファイターの選手皆が注目を集めるチームになってほしいものです。我がクラブも来シーズン、エスコンフィールド応援ツアーから新たな感動を得たいものです。



幹事報告 大西 孝弘 副幹事③

1. 第27回花火大会実行委員会より、コスモス開花宣言花火大会の礼状。
2. 北海道家庭学校より花火大会招待に対する礼状並びに生徒達からの手紙が届いております。
3. 本日、例会終了後理事会を開催します。

委員会報告

◇佐藤 和徳 親睦活動委員長④

お手元に配布の通り10月13日の夜間例会は遠軽青年会議所との大交流会です。今後の新入会員の発掘にも繋がるのではないかと思いますので、ぜひ多くのご参加をよろしくお願い致します。

◇上田 稔 会計⑤

2021~22年度の収支会計報告。9月9日、監査の西会員と共に諸帳簿の確認をしました。表-1は、当初予算に対する収支決算報告書です。今期もコロナ禍により11回が休会でした。収入は前期繰越金1,286千円の増、全体で約690千円の増。

支出は例会費の732千円の減、社会奉仕委員会を除く各委員会の事業の中止・縮小等により減少。依って残高は3,964,744円。この中から2,000千円を周年記念事業積立に組入。5月12日に開催の新旧合同理事会にて承認、決定。よって次年度繰越金は、1,964,744円となります。

(表-2は省略)

【名前後の○数字は写真の番号】

本日のプログラム 会員卓話

木の話ーウッドショックについてー



青少年奉仕委員会 井上 英勝 君

先ず、写真右上はメトロプラザの1階に置いてある椅子です。東京オリンピック1964の時、アイルランドから贈られた苗木を家庭学校で大事に育てられ、その木を材料にして作ったもの。

写真右下はクロエゾマツ（マツ科トウヒ属「北海道の木」に指定）の大きな丸太です。

通常、家具は堅い広葉樹で作るんですが、この椅子は柔らかい針葉樹（トウヒ）で、東京の家具工房で非常に手の込んだ作りになっています。

さて、ウッドショックとは世界的な木材の高騰をいいますが、今回はその原因などについて、ご存じの方々もいらっしゃると思いますがお話をします。

<米国、カナダ>について

コロナ禍により在宅での仕事が増えるなど自宅にいる時間も増え、それによりリフォームとか郊外に移住する動きも大きくなり、住宅資材の需要が増えた。人手不足などによりカナダやアメリカでの木材生産量が減っていた。

<欧州>について

環境に配慮するということから木造の高層ビルなど木造の建築物が増えていた。一方米国への木材輸出が急激に増えていた。

<物流>について

コンテナ貨物のうち、約3割が通過するスエズ運河では2021年3月に超大型のコンテナ船が座礁し、物流がストップしてしまった。

またコロナによる物流のターミナルが閉鎖されるなど、血管が詰まったような状況となった。



<米国の人口増加>について

アメリカはここ10年で2300万人もの人口が増加してきた。1年で230万人（自然増が130万人。移民が100万人）。潜在的に住宅に対する需要があったが、リーマンショックで新築の件数が例年の1/3まで下落した。経済対策のために低金利政策がとられることで新築件数は持ち直していった。コロナ禍により一時的に減少したがやはり経済対策により急激に持ち直し、2020年12月には169万9千件まで増えている。

しかしインフレによる金融引き締めでやや減りつつあり、冷や水を浴びせられたように減少することもあるかもしれない。

<コロナ前後の欧州の木材資源状況>について

2012年ころから松くい虫による被害が出始め、被害木処理のために過剰に木材を伐採した。対日輸出価格は国内物よりも低下したことにより対日輸出向けの工場も閉鎖されるなどして対日輸出は減っていった。

安定した需要があった日本だったが、価格の低下と日本向けの木材は汎用性が低いこともあり、日本に変わり対中国輸出が増えていった。

以上の幾つかの複合的な理由によってウッドショックが起きました。

ニコニコBOX 2022-23年度 合計185,000円

☆閉会点鐘：高井一博会長 ☆会報担当：佐藤直也委員

2022-23_12th-02

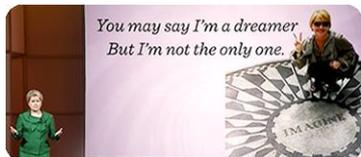
出席報告							編集・発行：メディア委員会		
例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	委員長：加藤幸徳	副委員長：東海林勉	
須藤順一	9月22日	41	39	25	6	79.5%	委員：上田 稔	佐藤直也	棚橋 忠
出席委員長◎	9月29日	41	39	25		64.1%	前島英樹	山田荘一	

2022-2023年度 国際ロータリー

会長：ジェニファー E. ジョーンズ (カナダ)
第2500地区ガバナー：久木 佐知子 (旭川西RC)
第4分区ガバナー補佐：久保 元 (雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高井一博 副会長：藤田礼三
会長エレクト：高橋義詔 幹事：乾 淳
会計：島田光隆 SAA：石井朋子
直前会長：本間克明 事務局員：岡本奈津美



◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証
【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)